

「わくわくきずなっ子～自然体験ラリー（夏）～」速報レポート

第5弾 わくわくきずなっ子～自然体験ラリー（夏）～の展示発表会

日時：8月30日（土）11時～15時 天気：雨 最高温度：23.9

場所：尾張旭市スカイワードあさひ

作品出品数： 竹のウィンドベル 15点 模様染めハンカチ 30点

来場者数： 一般市民 260名

〈活動のねらい〉

- ・多くの市民が来場する尾張旭市ふれあい夏まつりの会場に、自然体験ラリーで制作したものを展示発表して、完成した喜びを味わう。
- ・異年齢の子どもや地域の大人とともに、活動した思い出を深める。

〈活動の内容〉

- ・夏休み最終の土曜日に恒例行事として開催されている、尾張旭ふれあい夏まつり会場で「わくわくきずなっ子～自然体験ラリー（夏）～」の成果発表として、第1弾～第4弾までの速報レポートの掲示や活動の様子の写真をはじめ、第2弾で制作した「維摩池ジャンボマップ」、第4弾での「竹のウィンドベル・模様染めハンカチ」を展示し、自然体験ラリーの参加者だけでなく、多くの市民に周知を図りました。
- ・会場では、今年で3回目となるNPO法人 心豊かに^{あるど}ARDの会のコーナーのミニ縁日やネイチャープリントの体験会も開催して、多くの来場者を楽しんでいただきました。



【作品展示コーナー】



【多くの家族連れが、魚釣りゲームで盛り上がります。】



【ネイチャープリントを楽しんでいます。】



【自分が写っているスナップ写真を見つけました。】



- ・「わくわくきずなっ子～自然体験ラリー（夏）～」のすべての日程に参加し子どもたちを表彰して、修了証を授与しました。



【大喜びです。】



【一緒に来場した友達の前で、表彰されました。】



【展示物を熱心に見る来場者】



【美しい愛知づくり景観資源600選に選定された維摩池】

〈レポート〉

- ・尾張旭ふれあい夏まつりは、スカイワードあさひ(タワー)でのバザーや体験会をはじめ、隣のイベントステージでは、和太鼓・子どもたちのダンスの発表、夕方からグラウンドでは、盆踊りにレーザー一花火と盛り沢山の内容で繰り広げられていて、今年で17回目となり、多くの市民が来場します。
- ・でも今年は、開催始まって以来の雨天となり、県内の他の市では、多くの水害が出るなど、一時的に激しい雨になったため、残念ですが、グラウンドの盆踊りやレーザー花火の打ち上げは中止されました。例年は多くの市民が集まるのですが、まつり全体としては今一つの盛り上がりとなってしまいました。
- ・でも、私たちのイベントはタワー内で開催するため、悪天候にも関わらず多くの市民が来場してくれました。例年のイベントを楽しむだけではなく、展示作品や活動の様子の写真を本当に多くに方が、ご覧になり、関心をもって下さいました。
- ・また、すべての日程に参加してくれた子どもたちを表彰して、修了証を授与することを事前に伝えていませんでしたので、皆さん大変驚き、大感激でした。
- ・「わくわくきずなっ子～自然体験ラリー（夏）～」として、企画した5回の事業は完了しますが、多くの方の関心を今後につないでいくために、9月21日(日) には、地域の景観資源である、維摩池が大好きな子供や大人、誰もがチャレンジ精神と好奇心をもって参加できる「維摩池ファンクラブ」を発足し、参加者の知恵を出し合って、維摩池の自然を探究していこうと 思っています。
- ・トム・ソーヤー企画コンテストで、ご支援していただいたことが「維摩池ファンクラブ」の発足につながりました。本当にありがとうございました。心から感謝しています。「継続は力なり」です。今後もこの経験を活かし、自然を介して多くの人と人の輪を広げ、世代を超えた絆つなぎを図っていこうと思います。本当に、ありがとうございました。